

- 問1 1911年に平塚らいてうらが結成し、女性の手による文芸雑誌を発行した団体の名称と、その創刊号に寄せられた言葉の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2024年 岡山公立入試 類似)
1. 青鞥社 — 「元始、女性は太陽であった」
 2. 新婦人協会 — 「元始、女性は太陽であった」
 3. 青鞥社 — 「君死にたまふことなかれ」
 4. 新婦人協会 — 「君死にたまふことなかれ」
- 問2 1925年に制定された普通選挙法では、25歳以上の男子に選挙権が与えられましたが、これに対して当時の女性たちが「真の普通選挙」をスローガンに掲げて展開した運動の目的として、最も適切なものはどれですか。(2018年 長野県公立入試 類似)
1. 女性の参政権を獲得すること
 2. 女性の就労を禁止する法律を撤廃すること
 3. 女子の義務教育の期間を男子と同じにすること
 4. 女性が軍隊に入隊する権利を認めさせること
- 問3 第一次世界大戦によるアメリカの経済的な台頭や、対戦中の輸出拡大による日本の好景気といった変化を背景として、1921年から翌年にかけてワシントン会議が開催されました。この会議において、1902年から継続されていた日英同盟が廃止される直接の要因となった出来事として正しいものを選びなさい。(2023年 和歌山公立入試 類似)
1. 日本・アメリカ・イギリス・フランスの間で、太平洋の諸島の領土権を相互に尊重することを定めた四力国条約が締結された。
 2. 中国の主権尊重や領土保全、門戸開放を約束する九カ国条約が締結された。
 3. 主力艦の保有比率を制限し、海軍の軍備縮小を図るワシントン海軍軍縮条約が結ばれた。
 4. 第一次世界大戦の講和条約であるベルサイユ条約により、国際連盟の創設が決定した。
- 問4 第一次世界大戦に至るまでの対立構造について、ドイツ、オーストリア、イタリアの3か国からなる「三国同盟」側の陣営と対立した「三国協商(連合国)」側の国々の正しい組み合わせを選びなさい。(2014年 沖縄公立入試 類似)
1. イギリス、フランス、ロシア
 2. イギリス、フランス、アメリカ
 3. フランス、ロシア、トルコ
 4. イギリス、ロシア、日本
- 問5 ワイマール憲法が、当時「世界で最も民主的な憲法」と呼ばれた理由として、その背景や制度の内容について正しく述べているものはどれですか。(2023年 奈良公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦の敗戦を背景に、主権在民を確立し、当時としては画期的な男女普通選挙制度を導入したため。
 2. 強力な大統領権限を認めることで、議会を通さずに迅速な意思決定ができる軍事優先の仕組みを作ったため。
 3. ビスマルク時代の軍国主義を継承し、君主が軍隊を直接指揮する権限をより強化したため。
 4. 周辺諸国との同盟関係を維持するために、個人の自由よりも国家の利益を最優先する規定を設けたため。
- 問6 吉野作造が提唱した「民本主義」が、当時の日本において広く受け入れられ、大正デモクラシーの発展に貢献した理由として最も適切な説明はどれですか。(2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 天皇に主権があるという憲法の規定と矛盾しない形で、民意を政治に反映させる理論を構築したから。
 2. 労働者による暴力的な革命を肯定し、地主や資本家から土地や財産を没収することを主張したから。
 3. 軍部の権限を大幅に拡大し、国民の生活をすべて軍事優先の体制に作り替えることを目指したから。
 4. 日本独自の伝統的な身分制度を復活させ、貴族院が衆議院に対して絶対的な優位を持つべきだと説いたから
- 問7 1921年から開催されたワシントン会議において、日本を含む主要国間で海軍の主力艦の保有比率を制限する合意がなされました。1910年から1945年までの日本の財政支出に占める軍事費の推移を記述した資料によると、この会議の直後から軍事費の割合は急降下していますが、その後の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。(2018年 徳島公立入試 類似)
1. 1931年の満州事変が起こるまで、軍事費の割合は20%を下回る低い水準で推移した。
 2. 国際連盟からの脱退を契機として、さらなる軍備の縮小が図られ軍事費は減少した。
 3. 軍備制限への反発からすぐに軍事費が増大し、1920年代のうちに過去最高を記録した。
 4. 海軍の予算が制限された分、陸軍の予算が大幅に増額されたため総額は変化しなかった。
- 問8 1918年に起きた米騒動の後、衆議院の第一党の総裁として首相に就任し、陸軍・海軍・外務大臣以外の閣僚を所属政党の党員で固める「本格的な政党内閣」を組織した人物は誰ですか。(2025年 岡山公立入試 類似)
1. 原敬
 2. 大隈重信
 3. 伊藤博文
 4. 犬養毅
- 問9 1919年にドイツで制定されたワイマール憲法の意義について、当時の世界情勢や歴史的背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。(2024年 長崎公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦の敗北を機に、皇帝を中心とした専制的な政治を強化し、他国への報復を目的として制定された。
 2. 産業革命に伴う労働問題や貧困を解決するため、国家が生活を保障する「生存権」の考え方を初めて憲法に取り入れた。
 3. イギリスの権利の章典を模範とし、国王の権限を制限することで貴族の権利を守ることを最優先とした。
 4. 日本の大正デモクラシーに影響を受け、アジア諸国との連携を強化することを主眼に置いて作成された。
- 問10 第一次世界大戦が勃発した1914年から、日本の医学者である北里柴三郎が没した1931年までの期間に起きた国際的な動向を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。(2023年 千葉県公立入試 類似)
1. アメリカの呼びかけで会議が開かれ、海軍の軍縮とともに中国の主権尊重が確認された。
 2. ドイツを中心とした三国同盟が結成され、周辺諸国との緊張が高まった。
 3. ロシア革命の影響でソビエト社会主義共和国連邦が建国され、冷戦と呼ばれる対立が始まった。
 4. 日本の主権が回復し、国際連合への加盟が正式に承認された。
- 問11 1914年の東京駅の完成に象徴されるような、全国的な鉄道網の整備と都市化が進展した大正時代の社会背景について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。(2017年 岡山公立入試 類似)
1. 都市部で働くサラリーマンなどの居住者が増加し、雑誌や映画が人気を集め、1925年にはラジオ放送も開始されるなど、大衆文化が広まった。
 2. 明治政府による文明開化の政策が進められ、都市部ではレンガ造りの建物やガス灯が設置されるなど、急速に西洋化が進んだ。
 3. 高度経済成長期を背景に、都市部の一般家庭において電気冷蔵庫や洗濯機などの電化製品が普及し、生活様式が劇的に変化した。
 4. 開国後の貿易の活発化により、横浜などの開港場を中心に洋食や洋服が庶民の間に広まり、伝統的な生活習慣が大きく塗り替えられた。
- 問12 1921年から1922年にかけて、アメリカの呼びかけにより開催されたワシントン会議では、海軍の軍備制限(軍縮)とともに、太平洋地域の現状維持を目的とした「四力国条約」が結ばれました。この条約の締結に伴い、1902年から日本の外交の柱となっていたどのような変化が起きましたか。(2018年 三重公立入試 類似)
1. 日英同盟の解消
 2. 国際連盟からの脱退
 3. 満州国の建国宣言
 4. 日独伊三国同盟の締結

答え合わせ・解説

問1	答え 1 青鞥社 — 「元始、女性は太陽であった」	平塚らいてうは、女性の自覚と地位向上を目指して青鞥社を結成し、雑誌『青鞥』を創刊しました。創刊号の冒頭に記された「元始、女性は太陽であった」という言葉は、女性が本来持っていた輝きを取り戻そうとする当時の女性解放運動を象徴するフレーズとして知られています。「君死にたまふことなかれ」は与謝野晶子の詩の一節です。
問2	答え 1 女性の参政権を獲得すること	1925年の普通選挙法では納税額による制限はなくなりましたが、選挙権は男子のみに限定されていました。そのため、女性たちはこれを不十分と考え、性別に関わらず選挙に参加できる「女性の参政権」を求めて運動を活発化させました。この背景には、都市の発展や学校教育の広がりによって、女性の社会進出や意識の向上が進んでいたことが挙げられます。
問3	答え 1 日本・アメリカ・イギリス・フランスの間で、太平洋の諸島の領土権を相互に尊重することを定めた四力国条約が締結された。	ワシントン会議では、第一次世界大戦後のアジア・太平洋地域における新しい国際秩序（ワシントン体制）が模索されました。その中で結ばれた四力国条約は、太平洋地域の現状維持を目的としたもので、これにより複数の国々で地域の安定を維持する枠組みができたため、それまで二国間同盟として機能していた日英同盟は役割を終えたとして解消されました。
問4	答え 1 イギリス、フランス、ロシア	19世紀末から20世紀初頭にかけて、ドイツはオーストリア、イタリアと三国同盟を結び、ヨーロッパでの勢力を強めました。これに脅威を感じたフランスとロシアが同盟を結び、さらにドイツの海洋進出を警戒したイギリスがこれに加わる形で、イギリス、フランス、ロシアによる三国協力が成立しました。第一次世界大戦はこの二つの陣営を中心に戦われました。
問5	答え 1 第一次世界大戦の敗戦を背景に、主権在民を確立し、当時としては画期的な男女普通選挙制度を導入したため。	敗戦による帝政の崩壊後、ドイツでは民主主義に基づく国づくりが急がれました。ワイマール憲法は、それまでの君主主権を否定して主権在民を明記し、さらに当時はまだ珍しかった女性の参政権を含む男女普通選挙を導入しました。このように、徹底した民主主義の仕組みと、弱者を保護する社会権の規定を両立させていたことが、世界で最も民主的と評された理由です。
問6	答え 1 天皇に主権があるという憲法の規定と矛盾しない形で、民意を政治に反映させる理論を構築したから。	当時の大日本帝国憲法では、統治権は天皇が総攬（そうらん）するものとされていました。吉野作造は、主権の所在という法的な問題を棚上げし、政治を「誰のために行うか（民衆のため）」、「誰の意見で行うか（民衆の意見）」という運用のあり方に焦点を当てました。この現実的なアプローチが、憲法改正を伴わずに民主的な政治改革を目指す当時の知識人や民衆に支持され、政党内閣の成立へとつながる社会的潮流を生み出しました。
問7	答え 1 1931年の満州事変が起こるまで、軍事費の割合は20%を下回る低い水準で推移した。	ワシントン会議での海軍軍備制限は、第一次世界大戦後の国際協調（ワシントン体制）を象徴する出来事でした。この合意により、日本は膨大だった軍事費を抑制することが可能となり、大正デモクラシー期の政党政治下において、1931年に満州事変が発生して再び軍事費が増大するまでの間、財政における軍事費の割合を低く抑えることができました。
問8	答え 1 原敬	シベリア出兵による米価高騰をきっかけとした米騒動が発生し、当時の寺内正毅内閣が退陣したことで、立憲政友会の総裁であった原敬が起用されました。彼は爵位を持たない「平民宰相」としても国民から期待され、議会の多数党に基づいた内閣運営を行いました。
問9	答え 2 産業革命に伴う労働問題や貧困を解決するため、国家が生活を保障する「生存権」の考え方を初めて憲法に取り入れた。	19世紀後半から20世紀初頭にかけて、自由放任の経済政策は深刻な労働問題や格差を生んでいました。ドイツで誕生したワイマール憲法は、これらの社会問題を解決するために、国家が国民の生活に介入し支援を行う役割を担うべきであるという「社会権」の理念を確立させた点に最大の歴史的意義があります。
問10	答え 1 アメリカの呼びかけで会議が開かれ、海軍の軍縮とともに中国の主権尊重が確認された。	1914年から1931年の間は、第一次世界大戦の終結（1918年）と、その後の協調外交の時代にあたります。1921年から22年にかけて開催されたワシントン会議は、まさにこの時期の象徴的な出来事であり、海軍の軍縮や中国の主権尊重、領土保全が確認されました。三国同盟は第一次世界大戦前、ソ連の成立は期間内ですが冷戦の開始は第二次世界大戦後、日本の主権回復と国連加盟も第二次世界大戦後の出来事です。
問1	答え 1 1 都市部で働くサラリーマンなどの居住者が増加し、雑誌や映画が人気を集め、1925年にはラジオ放送も開始されるなど、大衆文化が広まった。	大正時代には、第一次世界大戦による景気拡大を背景に、工場や官公庁、会社が多く集まる都市部へ人口が集中しました。鉄道網の発達も人々の移動を容易にし、都市で働く事務労働者（サラリーマン）や女性（職業婦人）といった新しい層が文化の担い手となりました。彼らを対象とした安価な雑誌の創刊、映画（活動写真）の流行、そして1925年のラジオ放送の開始などは、一部の特権階級だけでなく多くの人々が共有できる「大衆文化」を形成しました。選択肢にあるガス灯やレンガ造りの建物は明治時代の特徴であり、電気冷蔵庫の普及は戦後の昭和時代のことです。
問1	答え 1 2 日英同盟の解消	第一次世界大戦後、アメリカが主導したワシントン会議では、新たな国際秩序（ワシントン体制）の構築が図られました。太平洋の現状維持を定めた四力国条約（日・米・英・仏）が成立したことで、それまで二国間の軍事同盟として機能していた日英同盟は、多国間の協調体制に取って代わられる形で廃止されることとなりました。